

平成28年度実施分 函館市活性化総合戦略評価対象事業調書（地方創生加速化・推進交付金対象 2事業）

【内部評価の区分】
 A…非常に効果的であった
 B…相当程度効果があった
 C…効果があった
 D…効果がなかった

【外部評価の区分】
 a…KPI達成に有効であった
 b…KPI達成に有効とはいえない

【今後の方向性の区分】
 ア…追加等更に発展させる
 イ…事業内容の見直し（改善）
 ウ…事業の継続
 エ…事業の中止
 オ…予定通り事業終了

No.	活性化総合戦略における基本目標および施策	事業名	事業の概要	H28実績額(単位:千円)		本事業における重要業績評価指標(KPI)				内部評価		外部評価		今後の方向性		所管部局
				総額	交付金充当額	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	【基本目標】 1 経済を元気にする 【具体的な施策】 国内プロモーション活動の強化	【加速化交付金(補助率10/10)】 北海道新幹線でつなぐ・つながる青函圏プロジェクト (青森市、八戸市との広域連携事業)	青函圏広域観光の魅力向上を図るため、また、北海道新幹線開業効果を最大限に活かすため、青函が連携して、プロモーション活動を行うとともに、開業で最も注目される本市においてイベント等を行い、国内外の観光客を青函圏へ呼び込む。 [内容] ・観光キャンペーン ・青森県・函館 デスティネーションキャンペーン ・ブランド形成推進事業 ・はこだてグルメサーカス ・駅前イルミネーション経費	82,420	80,000	函館市の観光入込客数	530	万人	H29.3	560	A	a	・事業の特性を考慮したうえで、事業毎に経済効果等の目標を掲げるべき。 ・国内外に向けての観光プロモーションは今後も継続して実施すべき。	ウ	・継続的なプロモーションを実施し、さらなる観光客の誘致を図る。	観光部
2	【基本目標】 1 経済を元気にする 【具体的な施策】 地場産業の活性化	【推進交付金(補助率1/2)】 函館ならではの食でまちを活性化プロジェクト ～『美食のまち函館』をめざして～	北海道新幹線開業を契機に、函館を訪れる観光客等に地元の食材を使った函館の食を提供するとともに、地元産の食材および加工品などをブランド化し、域外に提供できる仕組みづくりを行う。 [内容] ・はこだて美食フェスタ ・地場産農産物活用実態調査	11,728	5,864	①観光消費額(前年比増加分)	86	億円	H29.3	603	B	a	・アンケート等の調査を継続して実施する場合は、同じ内容で継続実施しなければ、単純比較できなくなるため、その点に配慮すべき。 ・フェスタの来場者を増やすためには、開催場所等を工夫すべき。	イ	・はこだて美食フェスタについては、「はこだてフードフェスタ」に名称を改めたうえで、単価等の内容の見直しを図る。	経済部
					②観光客が函館を選んだ理由のうち「グルメ」の回答割合	74.2	%	H29.3	52.9							

計 94,148 85,864